

定例会議 資料	夏期における水難防止対策の取組結果について	令和6年9月25日 地域課
------------	-----------------------	------------------

1 水難防止対策期間（6月1日～8月31日）の発生状況

年 発生状況	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
発生件数	11	15	16	12	15
水難者数	12	18	25	12	17
死者(行方不明者)数	5(0)	9(1)	9(0)	7(0)	8(0)
中学生以下	0	1	0	0	1

2 水難防止対策期間（6月1日～8月31日）における水難の特徴

場所別	海	河川	その他	年代別	中学生以下	65歳以上	その他
件数	7	6	2	件数	2	5	8
水難者数	7(3)	8(2)	2	水難者数	2	5	10
死者数	4(2)	3(1)	1	死者数	1	3	4

行為別	水泳・水遊び	釣り・魚探り	通行中	作業中	その他
件数	3	6	2	2	2
水難者数	3	6(3)	2(1)	2(1)	4
死者数	1	3(2)	2(1)	1	1

※ 水難者数欄の括弧内は、内数で65歳以上の数値である

3 期間中の取組事例

(1) 関係機関との連携強化

消防、海上保安庁、国交省河川事務所、地元漁協、アウトドア事業者等

(2) 本部の取組

- 各種広報媒体を活用した広報の実施
- 署に対する広報用資料の作成・提供
- 移動交番車による水難パトロール等の実施

(3) 署の取組

ア 広報関係

- 地元ケーブルテレビや地元自治体広報誌等を活用した広報
- 小・中学生への広報チラシ等の配布
- アウトドア用品店・釣具店等への広報チラシ等の配布やライフジャケット着用に関する啓発活動の依頼

イ 現場活動

- 警ら時における水難危険箇所重点パトロール及び注意喚起の実施
- 関係機関や民間事業者と連携した危険箇所パトロールの実施

ウ 救助訓練

- ライフボール投てき、FRPボート組立等の装備資機材の取扱習熟訓練
- ゴムボート等を活用した水難者救助活動訓練